

徳島経済レポート

No.442 2021. 4. 30

公益財団法人 徳島経済研究所

最近の県内景況

景気は、厳しい状況にあるものの、
持ち直しの動きが一部にみられている

概況

最近の県内景況は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあるものの、個人消費、雇用情勢などで一部に持ち直しの動きがみられている。なお4月に入り、県内で新型コロナウイルス感染者が急増したことなどで、外出自粛による消費減退の動きがみられるなど、今後の影響が懸念される。

鉱工業生産(2月)をみると、季節調整済指数は86.3で前月に比べ13.2%低下、前年比(原指数)は9.5%低下した。季節調整済指数は、食料品・飲料・飼料や窯業・土石製品、鉄鋼などが前月を上回った一方、ウェイトの大きい化学のほか、電気機械やはん用・生産用・業務用機械、金属製品などが前月を下回った。

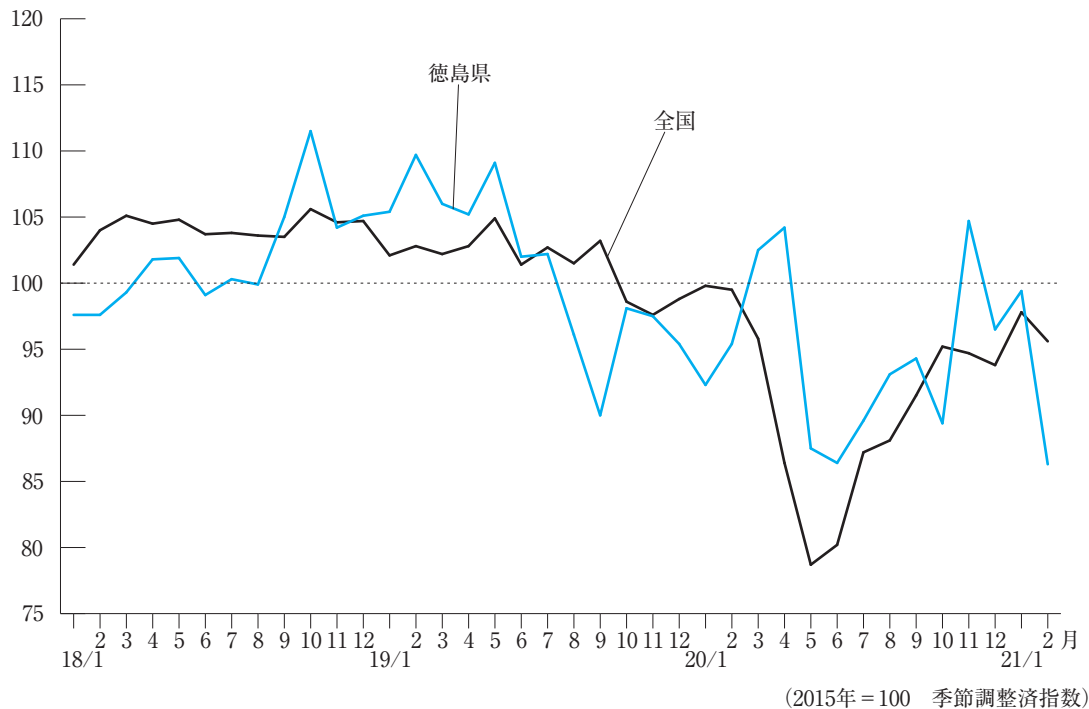
大型小売店・専門量販店販売額(3月)をみると、百貨店閉店やディスカウントストアなどの新規出店効果が一巡した影響などがみられたものの、前年に新型コロナウイルス感染拡大で需要が落ち込んだ反動がみられ、全体として売上げは前年を上回った。前年の落ち込みの反動や百貨店閉店といった特殊要因を除いた実勢でみると、2月から3月にかけて緊急事態宣言が段階的に解除されるなど、感染拡大の影響が徐々に緩和されるにつれ、大型店を中心に売上げ、入店客数とも持ち直してきている。旅行(3月)は、国内旅行は「もっと！とくしま応援割」と「とくしまプレミアム交通券」を利用した旅行需要が一部でみられたものの、政府による緊急事態宣言解除後の感染の再拡大(リバウンド)を防ぐための注意喚起などにより旅行を手控える動きがみられ、取扱高は前年を上回るものの、例年を大幅に下回る状況が続いた。海外旅行は渡航制限等により取り扱いのない状況が続いている。自動車販売(3月)は、登録車が減少した一方、軽自動車はほぼ前年並みで、登録台数(含む軽)は3,031台で前年比2.4%減となった。

新設住宅着工戸数(2月)は、持家が前年比21.6%減、貸家が同46.2%増、分譲が同71.3%減となり、総戸数は同27.4%減の231戸となった。公共工事請負金額(3月)は、「独立行政法人等」が前年比29.6%減となった一方、「国」が同102.7%増、「県」が前年比9.9%増、「市町村」が同125.7%増となり、全体では同49.2%増の137億43百万円となった。

雇用関連指標をみると、有効求人倍率(3月、季節調整済)は、前月比0.01ポイント上昇して1.14倍となった。また、雇用保険受給者実人員数(3月)は前年比39.6%増加した。

企業倒産(3月)は、件数3件、負債総額は6億82百万円だった。

鉱工業生産指数（徳島県、全国）



徳島県（2月）

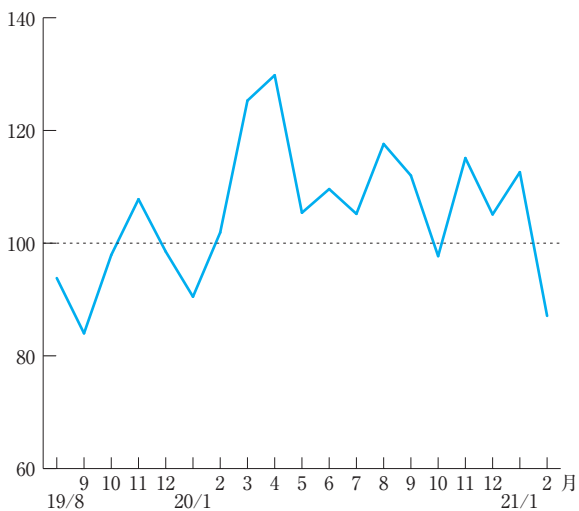
徳島県の2月（速報値）の鉱工業生産指数は、86.3（季節調整済）で前月比13.2%低下、原指数は85.4で前年比9.5%低下となった。

季節調整済指数の内訳をみると、前月比で上昇したのは全15業種のうち4業種で、食料品・飲料・飼料(13.6%増)、窯業・土石製品(2.3%増)、鉄鋼(1.6%増)など。一方、低下した業種は、はん用・生産用・業務用機械(26.6%減)、化学(22.6%減)、金属製品(16.2%減)、電気機械(5.3%減)など。

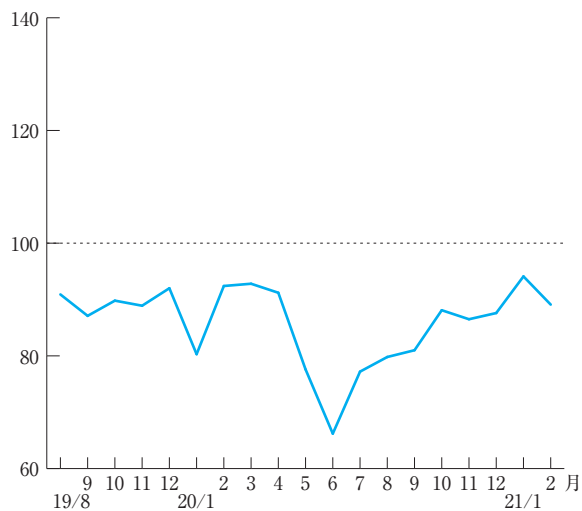
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち2業種で、プラスチック製品(35.4%増)など。一方、低下した業種は、繊維(25.2%減)、はん用・生産用・業務用機械(23.4%減)、輸送機械(21.8%減)、金属製品(21.3%減)など。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を10,000としたウエイト) (2015年=100 季節調整済指数)

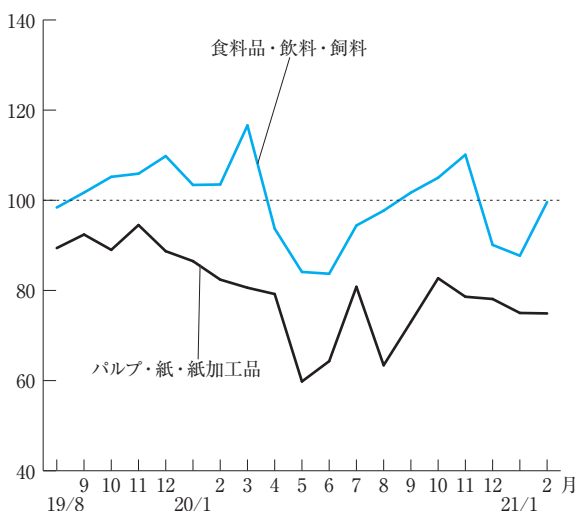
化学 (3,681.0)



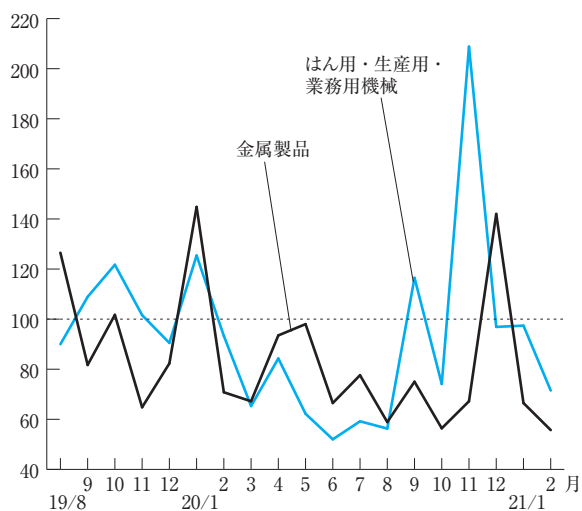
電気機械 (2,888.8)



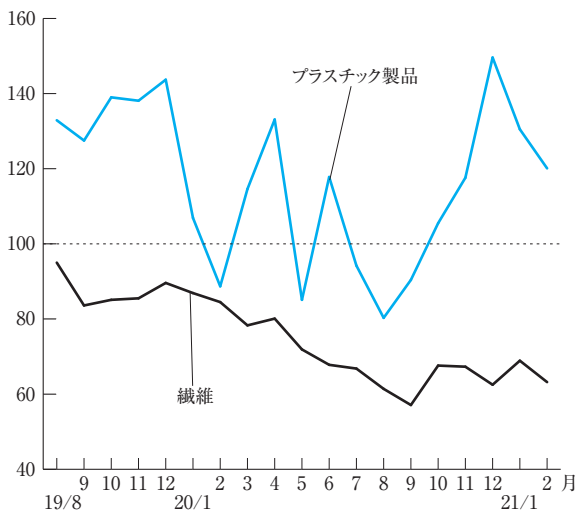
食料品・飲料・飼料 (703.4)
パルプ・紙・紙加工品 (516.2)



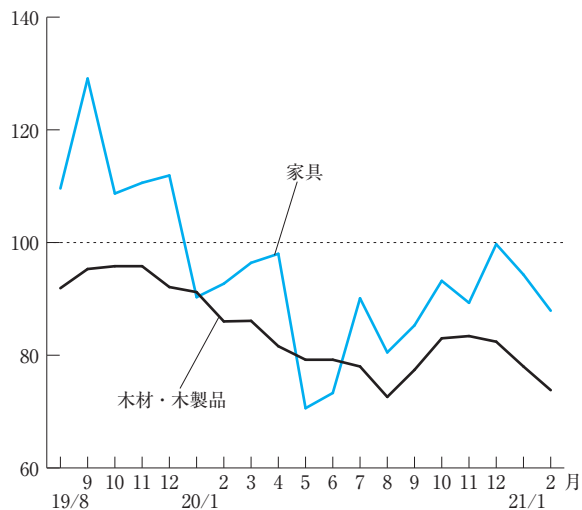
はん用・生産用・業務用機械 (558.7)
金属製品 (309.7)



プラスチック製品 (247.0)、繊維製品 (99.3)

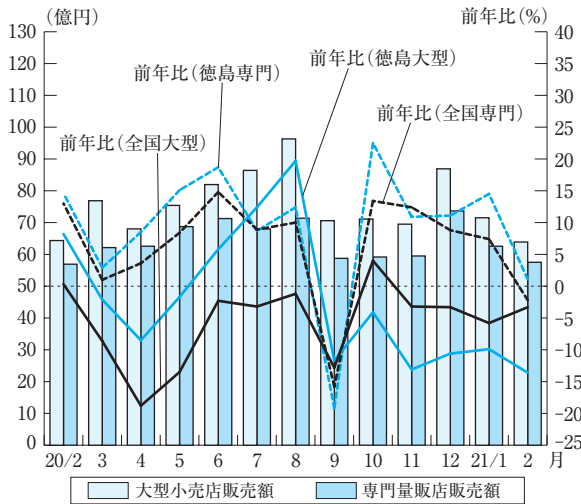


木材・木製品 (157.8)、家具 (134.9)



資料：徳島県統計データ課

大型小売店・専門量販店販売額



資料：四国経済産業局

3月の小売商況は、百貨店閉店やディスカウントストアなどの新規出店効果が一巡した影響などがみられたものの、前年に新型コロナウイルス感染拡大で需要が落ち込んだ反動がみられ、全体として売上げは前年を上回った。前年の落ち込みの反動や百貨店閉店といった特殊要因を除いた実勢でみると、2月から3月にかけて緊急事態宣言が段階的に解除されるなど、感染拡大の影響が徐々に緩和されるにつれ、大型店を中心に売上げ、入店客数とも持ち直してきている。

品目別の内訳をみると、衣料品は、コロナ禍による外出機会の減少や百貨店閉店などにより春物衣料が低調なものの、全体的に前年の落ち込みからの戻しがみられ、売上げは前年を上回った。身の回り品・雑貨は、百貨店閉店やディスカウントストアなどの新規出店効果が一巡した影響が引き続きみられたものの、前年の落ち込みの反動により靴、アクセサリ等の服飾雑貨、宝飾等の高額品などが大幅増で、売上げは前年を上回った。家電は、前年の反動に加え、根強い巣ごもり消費などによりパソコン、冷蔵庫等が堅調に推移したほか、空気清浄機、加湿器が引き続き大幅に増加しており、売上げは前年を大幅に上回った。食料品は、前年に巣ごもり需要が増加し始めた影響がみられたものの、引き続き野菜、鮮魚、惣菜などが堅調で、売上げは前年並みだった。

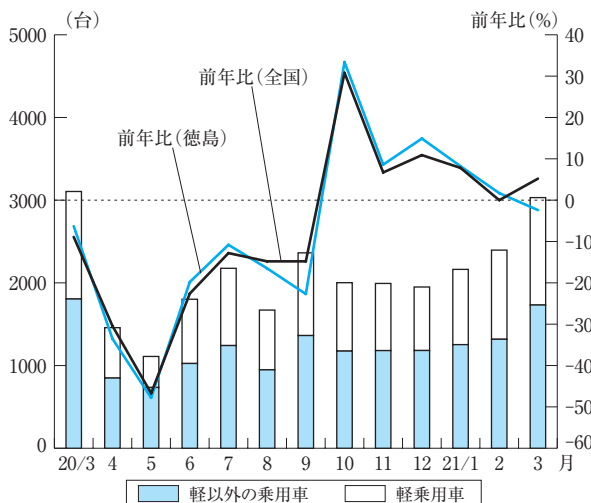
なお4月については、前年に全国で緊急事態宣言が発出されるなどの影響があった反動で全体の売上げは大幅増で推移しているが、実勢でみると、県内での新型コロナウイルス感染者の急増などにより、感染拡大が1月以上に深刻になっていることから、外出自粛傾向が強まり、大型店を中心に売上げ、入店客数とも低迷している。

旅 行 業

3月の旅行需要は、国内旅行は「もっと！とくしま応援割」と「とくしまプレミアム交通券」を利用した旅行需要が一部でみられたものの、政府による緊急事態宣言解除後の感染の再拡大（リバウンド）を防ぐための注意喚起などにより旅行を手控える動きがみられ、取扱高は前年を上回るものの、例年を大幅に下回る状況が続いた。海外旅行は、日本の渡航制限や各国の入国制限措置などから取扱いのない状況が続き、国内・海外旅行を合わせた個人旅行全体の取扱高は、引き続き例年を著しく下回って推移した。

4月以降については、国内旅行は徳島県内における新型コロナウイルスの感染急拡大ととくしまアラートの発動による「もっと！とくしま応援割」の一時停止により、引き続き例年を大幅に下回る予約状況となっている。海外旅行は、日本の渡航制限や各国の入国制限が継続するなか、予約のほとんどない状態が続いている。

自動車販売

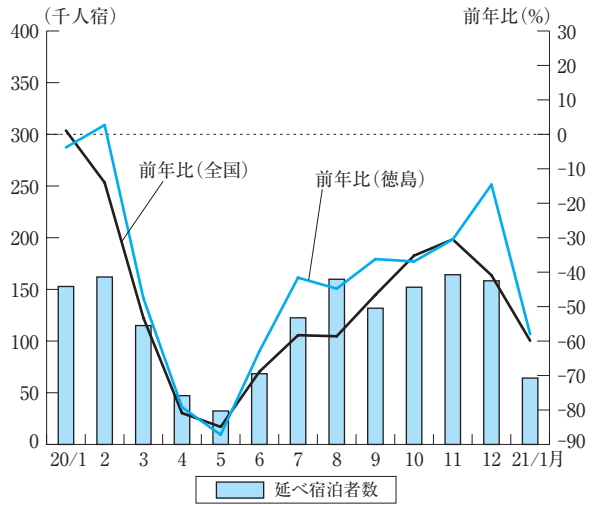


資料：自動車販売店協会・軽自動車協会

3月の自動車販売は、登録台数(含む軽)は前年比2.4%減の3,031台となった。

内訳をみると、普通車は911台で前年比12.2%増、中小型車(5ナンバー・1500cc超)は33台で同26.7%減、大衆車(1500cc以下)は788台で同16.9%減となり、登録車合計は1,732台で同4.0%減となった。また、軽自動車は1,299台で同0.1%減であった。

ホテル・旅館



資料：国土交通省「宿泊旅行統計」(全宿泊施設)

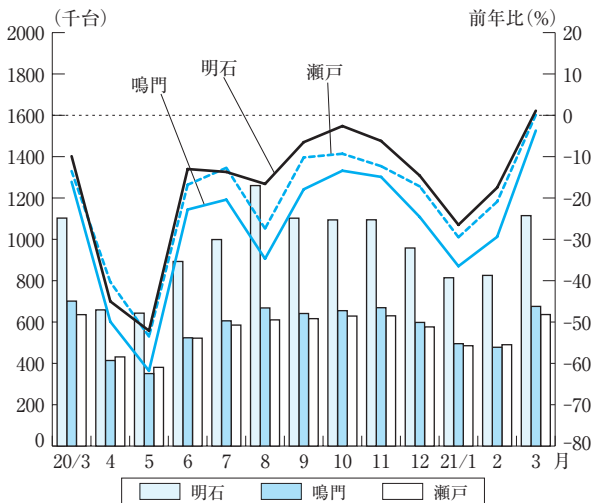
3月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、県民向けの宿泊料割引キャンペーン「もっと！とくしま応援割」および「周遊クーポン」(最大5,000円分)の取り扱いが開始され、県民の宿泊需要が高まった。さらに、緊急事態宣言が解除されたことやスポーツイベントが開催されたことなどから、県外客の宿泊需要にも動きがみられ、稼働率は前年を上回ったものの、引き続き例年には及ばなかった。

宴会・飲食部門は、飲食を伴う会議・会合の中止や延期、宴席の自粛などにより極めて厳しい状況が続いている。

なお4月については、中旬以降、全国的に新型コロナウイルス感染者数が増加傾向にあることなどから、ビジネス・観光需要ともに落ち込んでいる。また、「もっと！とくしま応援割」についてもとくしまアラートの引き上げに伴い、4/21から新規予約の受付を停止しており、県民の宿泊需要が見込めない状況となっている。

(宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、1月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は64千人泊で、前年比58.0%減(全国平均は同59.9%減)となった。)

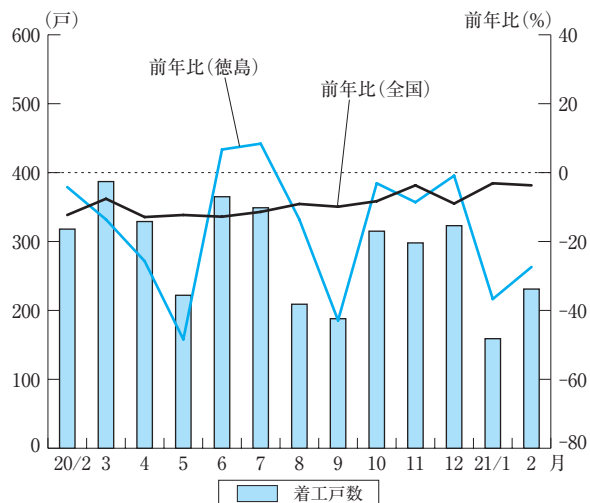
本州四国連絡道路交通量



資料：本州四国連絡高速道路

3月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比1.1%増、大鳴門橋は同3.7%減、瀬戸大橋は同0.1%増となった。(2020年4月～2021年3月の交通量累計は、明石海峡大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋の順に、前年比18.4%減、同28.6%減、同21.7%減)

住宅投資

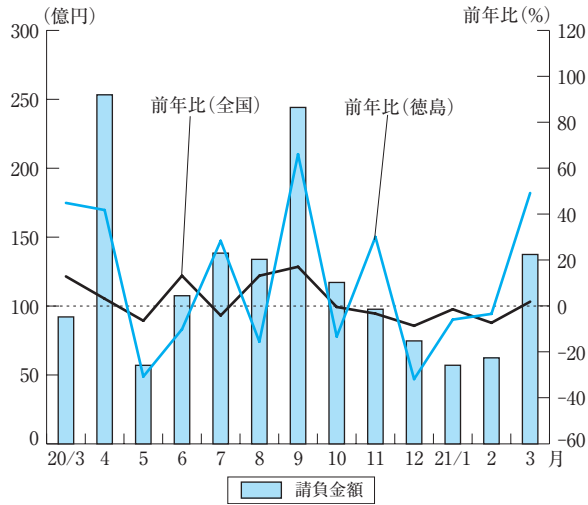


資料：国土交通省

2月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比27.4%減の231戸となった。

利用関係別では、持家は前年比21.6%減の145戸、貸家は同46.2%増の57戸、分譲は同71.3%減の27戸であった。総床面積は23,351㎡で、同29.7%減少した。

公共工事

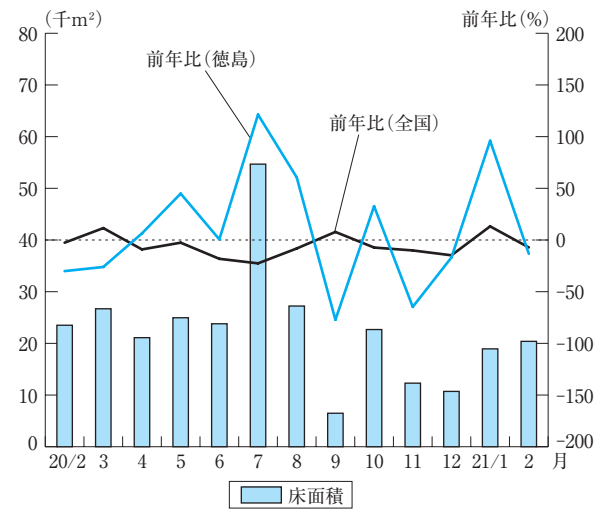


資料：西日本建設業保証(株)

3月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比20.7%増の355件、請負金額は同49.2%増の137億43百万円となった。

発注者別にみると、「県」は54億円で前年比9.9%増、「市町村」は32億89百万円で同125.7%増、「国」は46億76百万円で同102.7%増、「独立行政法人等」が2億86百万円で同29.6%減となった。

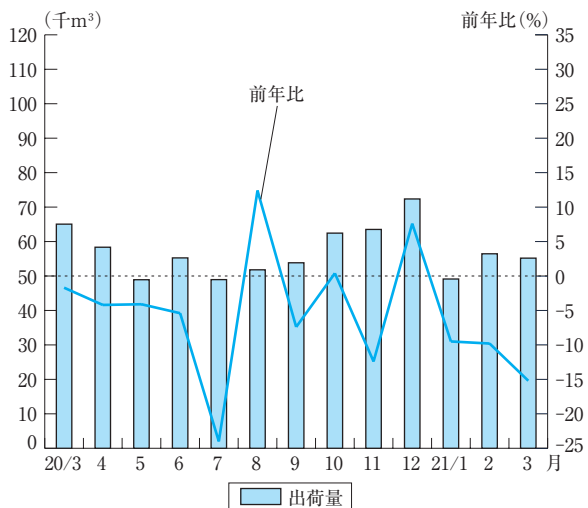
非居住用建築着工床面積



資料：国土交通省

2月の非居住用建築着工床面積(店舗、工場等)は、前年比13.3%減の20,391㎡で、工事費予定額は同44.6%減の44億32百万円となった。

生コン出荷量

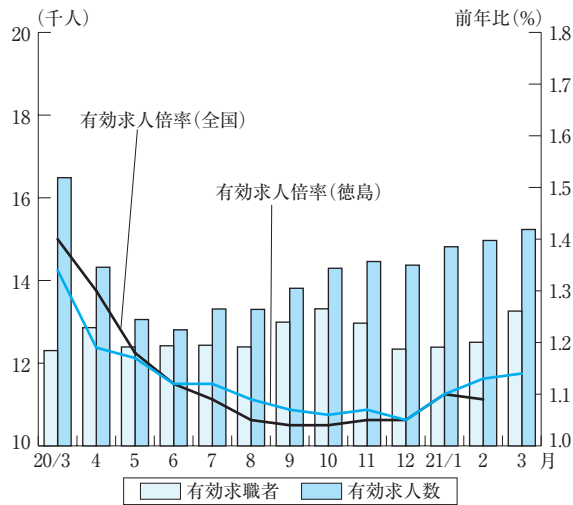


資料：徳島県生コンクリート工業組合

3月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は55千立方メートル、前年比15.2%減となった。

民需は18千立方メートルで前年比19.8%減、官公需は37千立方メートルで同12.8%減となっている。

雇用関連 (求人)



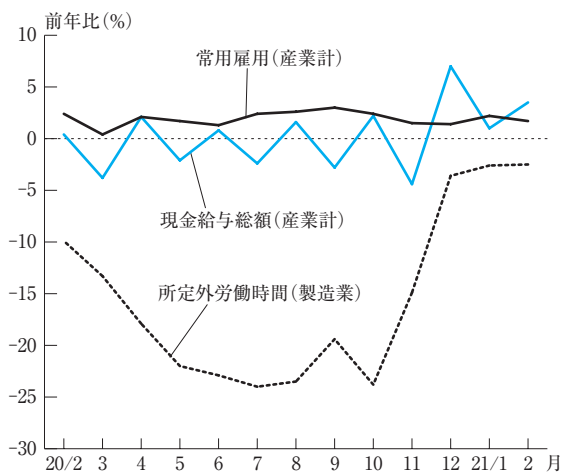
資料：徳島労働局

3月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.14倍で前月比0.01ポイント上昇。原数値は、1.15倍で前年比0.19ポイント低下。有効求人数は15,234人で前年比7.6%減少、有効求職者数は13,260人で同7.8%増加した。

新規求人数(一般。パートを除く)は3,594人で前年比3.7%増加、パートの新規求人は2,372人で同1.5%減少した。内訳をみると、卸売業・小売業や医療・福祉などで減少が目立った。

なお、3月の雇用保険受給者実人員数は前年比39.6%増加した(2月は同32.2%増)。

雇用関連 (勤労統計)

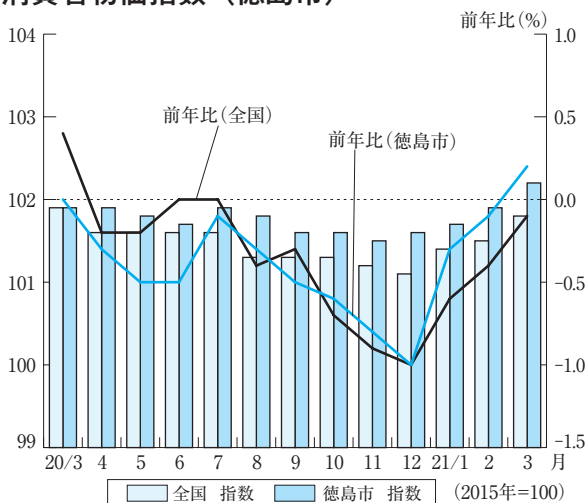


資料：徳島県統計データ課

2月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は105.4で前年比1.7%上昇、現金給与総額指数(産業計)は86.1で同3.5%上昇、所定外労働時間指数(製造業)は78.4で同2.5%低下となった。

(指数：2015年=100)

消費者物価指数 (徳島市)



※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化

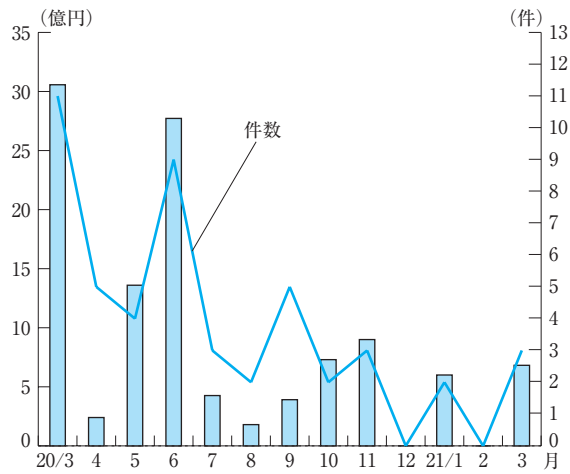
資料：総務省

3月の消費者物価指数は、102.2で前年比0.2%上昇(前月比0.2%上昇)、生鮮食品を除く総合は102.2で同0.3%上昇(同0.2%上昇)であった。

費目別にみると、前年比低下した費目は、光熱・水道(△3.2%)、保健医療(△0.9%)交通・通信(△0.5%)。一方、上昇した費目は、家具・家事用品(4.1%)、教養娯楽(1.7%)、被服及び履物(0.8%)などでの伸びが目立っている。

(指数：2015年=100)

企業倒産

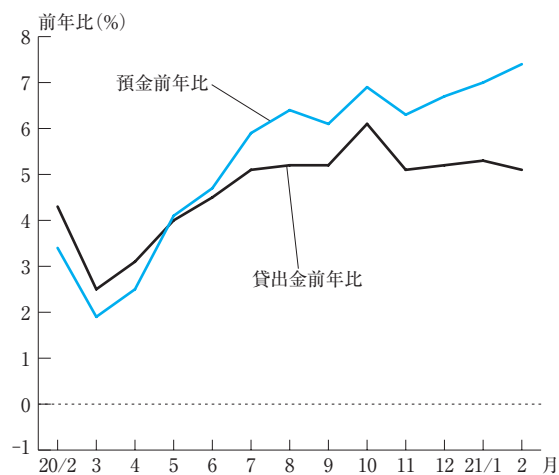


資料：東京商工リサーチ

3月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、3件で負債総額は6億82百万円であった。業種別では、建設業、卸売業、サービス業他が各1件であった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、3件で負債総額は8億38百万円であった。

金融

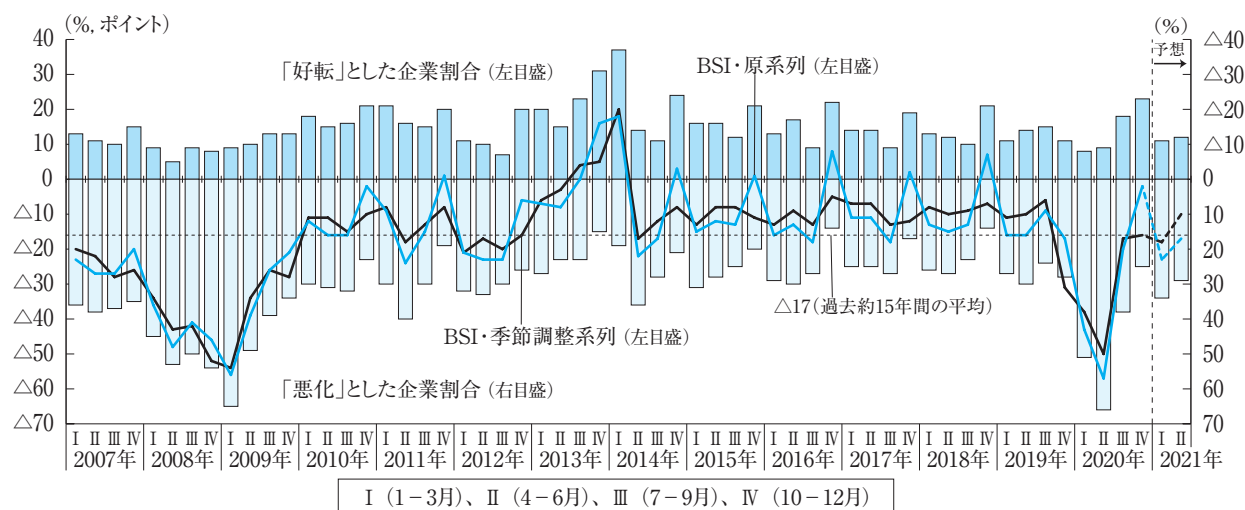


資料：日本銀行

2月の民間金融機関貸出残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比5.1%増となり、68ヵ月連続で前年を上回った。この間、貸出約定平均金利は、前月比低下した（1月末1.160%→2月末1.157%、国内銀行ベース）。

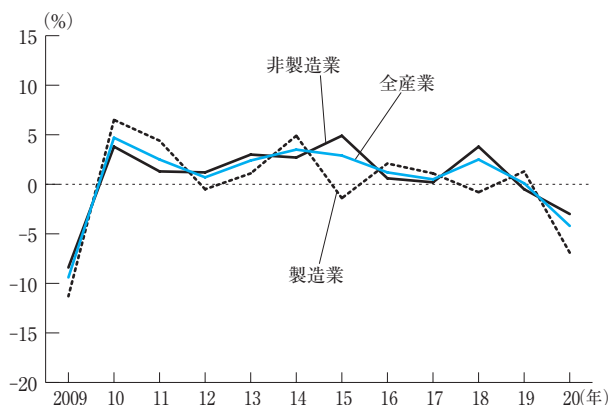
預金については、前年比7.4%増となり、23ヵ月連続で前年を上回った。

業況判断 B S I (徳島経済研究所調査)



2020年10～12月期(前期→当期：△17→△16)の業況判断 BSI (季節調整値)はほぼ横ばいだった。なお、前回調査時の予想(△26)と比べると改善している。業種別では、製造業(同：△18→△6)が改善した一方、非製造業(同：△17→△21)はやや悪化した。先行き2021年1～3月期の予想は△18とやや悪化する見通しだが、続く4～6月期は△10と改善する見通しである。(詳細は2021年2月の「第144回企業経営動向調査」参照)

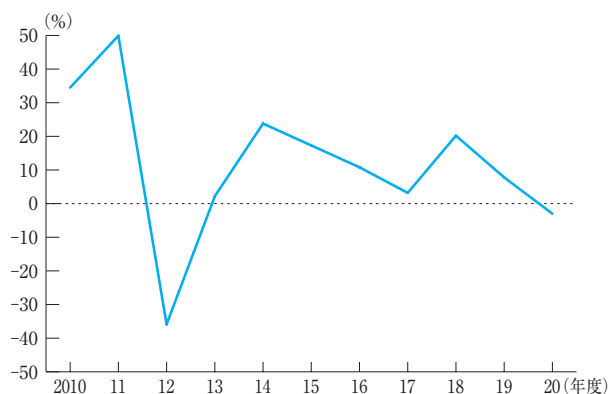
ボーナス支給動向 (同)



県内民間企業の2020年冬季ボーナス支給に関するアンケート調査によれば、平均ボーナス支給額は382,900円で、前年同期の399,800円に比べ支給額△16,900円、増減率△4.2%（前年同調査+300円、+0.1%）と、2009年以来11年ぶりのマイナスとなった。業種別にみると、製造業は△6.9%、非製造業は△3.0%とそれぞれ減少した。

(詳細は2021年1月の「経済トピックス No.135」参照)

採用動向 (同)



県内民間企業の採用動向に関するアンケート調査によると、回答企業が2021年春に計画している新卒者採用人数は549人で、2020年春の同採用実績566人に比べ、17人の減少となる見込み。2021年春の新卒者採用計画と2020年春の採用実績とを比較した増減率は△3.0%となり、2012年以来8年ぶりのマイナスとなった。

(詳細は2021年1月の「経済トピックス No.135」参照)

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数 2015年=100													
	鉱工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	10000	前年比	wt.309.7	前年比	wt.558.7	前年比	wt.2888.8	前年比	wt.3681.0	前年比	wt.247.0	前年比	wt.516.2	前年比
2016年	97.8	△ 2.2	105.1	5.1	88.9	△ 11.1	96.4	△ 3.6	97.0	△ 3.0	111.3	11.3	95.7	△ 4.3
2017年	98.4	0.6	88.4	△ 15.9	96.7	8.8	94.4	△ 2.1	101.9	5.1	121.0	8.7	94.3	△ 1.5
2018年	102.0	3.7	100.7	13.9	101.8	5.3	88.8	△ 5.9	111.2	9.1	151.9	25.5	97.1	3.0
2019年	101.3	△ 0.7	104.9	4.2	112.8	10.8	89.1	0.3	109.7	△ 1.3	132.5	△ 12.8	94.0	△ 3.2
2020年														
2019.12	95.4	△ 6.5	82.3	△ 30.8	90.5	△ 18.9	92.0	4.0	98.5	△ 13.2	143.7	△ 9.4	88.7	△ 14.4
2020.1	92.3	△ 12.4	144.8	62.1	125.4	18.1	80.3	△ 12.7	90.5	△ 24.1	106.9	△ 16.7	86.5	△ 2.0
2	95.4	△ 10.7	70.8	△ 51.0	93.3	2.2	92.4	8.3	101.9	△ 17.0	88.7	△ 21.2	82.4	△ 11.1
3	102.5	△ 2.3	67.2	△ 42.3	65.3	△ 46.7	92.8	8.8	125.3	5.3	114.6	△ 14.0	80.6	△ 14.8
4	104.2	△ 0.8	93.5	△ 17.4	84.3	△ 22.9	91.2	4.2	129.8	5.9	133.1	2.8	79.2	△ 15.0
5	87.5	△ 20.7	98.0	19.8	62.2	△ 58.2	77.6	△ 18.5	105.4	△ 15.0	85.1	△ 34.0	59.8	△ 38.9
6	86.4	△ 13.4	66.5	△ 54.9	52.0	△ 54.7	66.2	△ 17.8	109.6	△ 0.5	117.8	△ 10.1	64.3	△ 23.3
7	89.6	△ 12.5	77.6	△ 29.2	59.2	△ 46.0	77.2	△ 13.9	105.2	0.4	94.2	△ 24.7	80.8	△ 32.1
8	93.1	△ 4.3	58.9	△ 50.6	56.3	△ 38.8	79.8	△ 14.2	117.6	24.9	80.3	△ 38.0	63.4	△ 29.9
9	94.3	5.9	75.6	△ 12.7	116.5	9.3	81.0	△ 4.7	112.0	33.8	90.4	△ 30.8	73.0	△ 20.0
10	89.4	△ 9.8	56.4	△ 41.6	74.1	△ 47.5	88.1	△ 4.6	97.7	△ 3.2	82.7	△ 9.8	67.6	△ 20.8
11	104.7	7.3	67.2	4.1	208.8	119.0	86.5	△ 2.5	115.1	8.3	78.6	△ 16.0	67.3	△ 21.8
12	96.5	2.2	142.0	62.8	96.9	9.4	87.6	△ 2.6	105.1	7.1	149.6	1.5	78.1	△ 10.9
2021.1	99.4	7.8	66.5	△ 54.1	97.4	△ 22.3	94.1	17.3	112.6	24.3	130.5	22.0	75.0	△ 13.2
2	86.3	△ 9.5	55.7	△ 21.3	71.5	△ 23.4	89.1	△ 3.5	87.1	△ 14.5	120.1	35.4	74.9	△ 9.2
3														
資料出所	徳島県統計データ課													

(注) 鉱工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数						百貨店・スーパー販売額		専門量販店			コンビニエンスストア
	繊維		食料品・飲料・飼料		木材・木製品		販売額		家電大型	ドラッグストア	ホームセンター	
	wt.99.3	前年比	wt.703.4	前年比	wt.157.8	前年比	百万円	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
2016年	102.0	2.0	103.8	3.8	103.8	3.8	74,736	△ 0.1	△ 2.9	3.8	△ 0.4	—
2017年	96.6	△ 5.3	101.6	△ 2.1	105.7	1.8	78,147	4.6	△ 2.5	3.9	△ 0.6	—
2018年	86.5	△ 10.5	105.0	3.3	98.2	△ 7.1	81,139	3.8	△ 0.8	4.3	4.2	
2019年	87.6	1.3	104.9	△ 0.1	96.0	△ 2.2	82,076	1.2	0.7	6.4	△ 0.5	
2020年							91,648	△ 0.7	7.5	6.8	11.8	
2019.12	89.6	10.2	109.8	17.0	92.1	△ 4.8	8,458	△ 0.4	△ 12.6	2.0	△ 2.3	0.3
2020.1	86.9	1.5	103.4	3.8	91.2	△ 6.6	6,908	0.7	△ 6.6	2.6	1.9	△ 0.4
2	84.5	△ 8.8	103.5	△ 10.0	86.0	△ 11.9	6,435	8.2	7.6	19.0	11.8	2.5
3	78.3	△ 8.7	116.6	19.7	86.1	△ 11.8	7,687	△ 2.1	△ 5.9	6.0	7.5	△ 6.7
4	80.1	△ 8.6	93.7	△ 11.8	81.6	△ 16.9	6,802	△ 8.5	△ 1.2	13.2	7.8	△ 10.8
5	71.9	△ 22.4	84.1	△ 22.1	79.2	△ 19.9	7,540	△ 1.7	18.6	11.1	20.0	△ 10.6
6	67.8	△ 16.2	83.7	△ 16.3	79.2	△ 13.2	8,195	5.8	34.1	8.9	22.4	△ 5.4
7	66.8	△ 23.4	94.4	△ 14.0	78.0	△ 20.5	8,641	12.4	9.7	4.8	16.7	△ 7.9
8	61.4	△ 36.4	97.7	△ 3.1	72.6	△ 22.0	9,631	19.7	12.1	10.2	17.7	△ 7.6
9	57.1	△ 30.6	101.7	2.5	77.4	△ 17.6	7,059	△ 11.7	△ 35.9	△ 13.6	△ 7.0	△ 4.0
10	105.0	△ 0.8	105.0	△ 29.1	83.0	△ 13.9	7,110	△ 4.1	47.5	13.3	22.9	△ 6.8
11	110.1	3.0	117.6	△ 10.8	83.4	△ 13.3	6,950	△ 13.1	23.9	6.0	9.0	△ 4.5
12	62.5	△ 29.1	90.1	△ 16.0	82.4	△ 9.3	8,690	△ 10.6	20.7	5.1	12.4	△ 4.1
2021.1	68.9	△ 20.7	87.7	△ 15.1	78.0	△ 14.5	7,151	△ 9.9	32.2	4.9	16.0	△ 4.5
2	63.2	△ 25.2	99.6	△ 3.7	73.8	△ 14.2	6,388	△ 13.6	22.0	△ 9.4	4.7	△ 5.6
3												
資料出所	徳島県統計データ課						四国経済産業局					

(注) 「百貨店・スーパー販売額」の対前年比増減率は、2020年3月から、調査先の見直しに伴いギャップを調整するリンク係数で処理した数値で算出。

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工				公共工事保証請負			
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家	総面積 m ²	件数 件	金額 百万円	前年比 %
					総戸数 戸	前年比 %	前年比 %	前年比 %				
	台	%	台	%	戸	%	%	%	m ²	件	百万円	%
2016年	15,481	4.6	10,102	△ 11.4	4,506	18.5	7.9	32.4	413,560	3,606	126,296	7.4
2017年	16,292	5.2	10,492	△ 3.9	4,859	7.8	△ 1.8	15.9	427,925	3,551	121,862	△ 3.5
2018年	15,982	△ 1.9	10,914	4.0	4,335	△ 10.8	△ 3.9	△ 17.8	393,645	3,880	115,008	△ 5.6
2019年	16,083	0.6	11,230	2.9	4,122	△ 4.9	5.4	△ 13.8	373,621	3,943	133,076	15.7
2020年	13,990	△ 13.0	9,996	△ 11.0	3,554	△ 13.8	△ 9.8	△ 37.2	350,420	4,171	148,069	11.3
2019.12	1,024	△ 16.9	673	△ 7.3	326	4.8	3.5	△ 2.5	30,387	308	10,964	15.0
2020.1	1,193	△ 11.8	806	△ 12.9	251	△ 2.3	△ 39.7	126.3	21,784	234	6,063	58.5
2	1,292	△ 14.7	1,065	△ 4.0	318	△ 4.2	6.9	△ 69.3	33,228	162	6,463	12.3
3	1,805	△ 11.1	1,300	1.2	387	△ 13.6	△ 5.3	△ 56.7	35,563	294	9,212	44.9
4	849	△ 31.5	609	△ 36.0	329	△ 25.7	△ 24.4	39.5	30,878	456	25,328	41.8
5	735	△ 39.8	375	△ 58.6	222	△ 48.4	△ 35.9	△ 63.5	21,785	175	5,700	△ 30.7
6	1,025	△ 23.5	777	△ 14.5	365	6.7	0.5	△ 49.1	37,626	291	10,749	△ 10.1
7	1,242	△ 16.0	934	△ 2.9	349	8.4	△ 13.5	69.3	32,942	486	13,841	28.4
8	948	△ 22.1	723	△ 7.7	209	△ 13.6	0.0	△ 50.6	22,735	400	13,389	△ 15.5
9	1,363	△ 23.4	1,000	△ 21.8	188	△ 42.9	△ 14.5	△ 87.2	20,658	468	24,412	66.1
10	1,175	43.1	827	21.6	315	△ 3.1	△ 1.1	△ 14.0	30,674	427	11,713	△ 13.3
11	1,181	10.8	812	5.6	298	△ 8.6	10.2	△ 37.4	29,251	410	9,770	30.1
12	1,182	15.4	768	14.1	323	△ 0.9	7.3	△ 58.8	33,296	306	7,472	△ 31.8
2021.1	1,253	5.0	910	12.9	159	△ 36.7	27.8	△ 97.7	18,223	196	5,704	△ 5.9
2	1,318	2.0	1,078	1.2	231	△ 27.4	△ 21.6	46.2	23,351	201	6,242	△ 3.4
3	1,732	△ 4.0	1,299	△ 0.1						355	13,743	49.2
資料出所	自動車販売店協会		軽自動車協会		国土交通省				西日本建設保証(株)			

(注) 公共工事保証請負金額は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		雇用市場						常用雇用指数 (産業計)	
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	有効求職者数		有効求人数		有効求人倍率		2015年 =100	前年比 %
					人	前年比 %	人	前年比 %	倍	ポイント		
	2015年=100	%	円	%	人	%	人	%	倍	ポイント	=100	%
2016年	100.0	0.0	318,041	2.7	12,033	△ 1.8	16,257	9.7	1.35	0.14	101.0	0.9
2017年	100.5	0.5	296,288	△ 6.8	11,819	△ 1.8	16,634	2.3	1.41	0.06	100.8	△ 0.2
2018年	101.4	1.0	332,595	12.3	11,531	△ 2.4	17,037	2.4	1.48	0.07	102.7	1.9
2019年	102.1	0.6	324,192	△ 2.5	11,745	1.9	17,048	0.1	1.45	△ 0.03	101.3	△ 1.4
2020年	101.8	△ 0.3	309,361	△ 4.6	12,689	8.0	14,063	△ 17.5	1.11	△ 0.34	103.3	2.0
2019.12	102.6	0.4	312,393	0.5	10,578	0.2	16,893	△ 1.4	1.45	0.00	101.9	1.1
2020.1	102.0	0.6	309,430	△ 5.6	11,069	2.6	16,661	△ 5.3	1.39	△ 0.06	104.1	2.5
2	102.0	0.5	280,741	9.8	11,618	3.3	16,623	△ 9.7	1.35	△ 0.21	103.6	2.4
3	101.9	0.0	307,403	△ 10.1	12,305	4.2	16,486	△ 10.2	1.34	△ 0.22	101.6	0.4
4	101.9	△ 0.3	262,972	△ 26.8	12,860	1.3	14,321	△ 19.7	1.19	△ 0.29	103.8	2.1
5	101.8	△ 0.5	269,300	△ 21.2	12,393	△ 1.6	13,056	△ 23.1	1.17	△ 0.30	103.4	1.7
6	101.7	△ 0.5	313,472	△ 6.4	12,421	2.7	12,807	△ 24.7	1.12	△ 0.38	102.9	1.3
7	101.9	△ 0.1	342,196	△ 9.6	12,434	4.3	13,311	△ 22.9	1.12	△ 0.38	103.1	2.4
8	101.8	△ 0.3	290,560	△ 4.9	12,394	7.3	13,301	△ 23.5	1.09	△ 0.43	103.2	2.6
9	101.6	△ 0.5	287,128	△ 22.8	12,993	11.3	13,812	△ 20.6	1.07	△ 0.43	103.8	2.9
10	101.6	△ 0.6	306,156	9.1	13,315	14.2	14,296	△ 17.1	1.06	△ 0.41	103.1	2.4
11	101.5	△ 0.8	378,537	35.1	12,968	16.1	14,459	△ 13.9	1.07	△ 0.39	103.3	1.5
12	101.6	△ 1.0	364,434	16.7	12,341	16.7	14,371	△ 14.9	1.05	△ 0.44	103.3	1.4
2021.1	101.7	△ 0.3	412,948	33.5	12,388	11.9	14,816	△ 11.1	1.10	△ 0.31	106.4	2.2
2	101.9	△ 0.1	268,978	△ 4.2	12,506	7.6	14,968	△ 10.0	1.13	△ 0.23	105.4	1.7
3	102.2	0.2			13,260	7.8	15,234	△ 7.6	1.14	△ 0.19		
資料出所	総務省				徳島労働局職業安定課						徳島県統計データ課	

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。

摘要 年月	所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量		金融関連		
	2015年 =100	前年比 %	2015年 =100	前年比 %	千人泊	前年比 %	大鳴門橋 千台	前年比 %	実質預金	貸出金	貸出約定 平均金利
									前年比 %	前年比 %	年利%
2016年	99.0	△ 1.0	100.2	0.2	2,383.1	2.9	9,059	1.3	0.8	1.1	1.498
2017年	105.5	6.6	98.9	△ 1.3	2,298.2	△ 3.6	9,119	0.7	3.1	4.2	1.368
2018年	103.0	△ 2.4	100.1	1.2	2,224.0	△ 3.2	9,173	0.6	△ 0.2	3.4	1.278
2019年	88.1	△ 14.5	99.1	△ 1.0	2,568.6	15.5	9,482	3.4	3.1	3.4	1.202
2020年	73.3	△ 16.8	99.5	0.4	1,466.4	△ 42.9	6,775	△ 28.6	6.7	5.2	1.163
2019.12	90.5	△ 15.7	168.0	△ 9.3	185.4	12.9	793	4.0	3.1	3.4	1.202
2020.1	77.7	△ 7.3	87.0	1.8	152.8	△ 3.8	780	3.8	3.6	3.6	1.236
2	80.4	△ 9.9	83.2	0.4	162.0	2.7	677	5.5	3.4	4.3	1.227
3	83.8	△ 13.3	85.5	△ 3.8	115.0	△ 47.5	701	△ 16.1	1.9	2.5	1.212
4	77.7	△ 17.9	86.2	2.1	47.2	△ 79.2	414	△ 49.9	2.5	3.1	1.205
5	66.9	△ 22.0	83.7	△ 2.1	32.4	△ 87.2	351	△ 61.8	4.1	4.0	1.196
6	63.5	△ 22.9	123.7	0.8	68.4	△ 63.0	524	△ 22.8	4.7	4.5	1.188
7	62.2	△ 24.0	123.9	△ 2.4	122.5	△ 41.6	606	△ 20.4	5.9	5.1	1.183
8	66.2	△ 23.5	87.2	1.6	159.8	△ 44.8	668	△ 34.7	6.4	5.2	1.180
9	70.9	△ 18.7	83.7	△ 2.8	131.8	△ 36.2	641	△ 17.9	6.1	5.2	1.178
10	66.9	△ 23.8	84.7	2.2	152.1	△ 36.9	655	△ 13.4	6.9	6.1	1.173
11	77.0	△ 14.9	85.7	△ 4.4	164.2	△ 30.5	669	△ 14.9	6.3	5.1	1.171
12	87.2	△ 3.6	179.8	7.0	158.3	△ 14.6	598	△ 24.6	6.7	5.2	1.163
2021.1	75.7	△ 2.6	87.9	1.0	64.2	△ 58.0	495	△ 36.5	7.0	5.3	1.160
2	78.4	△ 2.5	86.1	3.5			478	△ 29.4	7.4	5.1	1.157
3							676	△ 3.7			
資料出所	徳島県統計データ課				国土交通省		本州四国連絡高速道路		日本銀行		

(注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。
 (注) 延べ宿泊者数は、2019.12までは確定値、2020.1以降は第2次速報値。
 (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。
 (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差し引いたもの)・貸出残高は、国内銀行(ゆうちょ銀行除く)・信金ベース。
 (注) 実質預金、貸出残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。
 (注) 貸出約定平均金利は、県内に本店を置く地域銀行および信用金庫の全店舗を対象とした貸出約定平均金利を集計したもの。
 2020年1月の徳島大正銀行の発足に伴い、徳島県の2020年1月以降の計数は、2019年12月以前とは連続しない。

摘要 年月	手形交換状況						企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	手形交換高			不渡手形			件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
	枚数	金額	前年比	枚数	金額	前年比						
千枚	百万円	%	枚	百万円	%	件	百万円	%	件	百万円	%	
2016年	333	342,429	△ 7.1	163	92	△ 41.0	32	4,972	△ 55.2	212	1,685	△ 3.8
2017年	307	309,479	△ 9.6	193	143	56.0	34	5,789	16.4	231	2,293	36.1
2018年	281	287,748	△ 7.0	129	120	△ 16.2	33	4,491	△ 22.4	185	1,493	△ 34.9
2019年	262	271,435	△ 5.7	256	341	183.8	43	6,402	42.6	232	1,996	33.7
2020年	228	246,065	△ 9.3	239	322	△ 5.7	50	10,953	71.1			
2019.12	22	21,942	26.8	52	59	1,571.3	5	878	970.7	15	58	115.7
2020.1	24	26,598	△ 5.0	47	57	387.6	4	577	3.2	26	254	303.9
2	16	15,895	△ 32.6	27	15	△ 10.1	2	320	△ 69.4	16	175	15.9
3	24	27,423	51.6	43	39	7.6	11	3,057	198.8	1	2	△ 50.2
4	19	22,168	△ 2.5	43	45	86.7	5	240	△ 80.2	53	457	24.8
5	15	14,958	△ 49.6	12	4	△ 78.3	4	1,360	1,005.7	44	448	26.0
6	23	27,158	58.4	22	41	106.4	9	2,772	712.9	48	575	124.5
7	19	21,069	△ 32.2	5	20	△ 47.5	3	426	1,477.8	10	112	△ 13.1
8	18	20,010	21.8	8	18	△ 70.2	2	180	157.1	17	121	△ 3.3
9	18	19,631	△ 28.9	4	15	△ 36.2	5	391	△ 26.9	6	32	△ 39.3
10	15	13,679	△ 35.7	1	5	△ 80.5	2	730	461.5	19	126	32.7
11	21	22,831	64.9	24	59	802.4	3	900	97.8	19	252	96.9
12	16	14,645	△ 33.3	3	3	△ 94.9	0	0	△ 100.0	12	60	3.2
2021.1	17	17,486	△ 34.3	13	20	△ 64.6	2	600	4.0	1	2	△ 99.1
2	16	17,357	9.2	16	17	10.3	0	0	△ 100.0	6	27	△ 84.6
3	23	24,652	△ 10.1	18	15	△ 61.1	3	682	△ 77.7			
資料出所	徳島県銀行協会						東京商工リサーチ			徳島県信用保証協会		

(注) 保証協会代位弁済は年度。